

南九州西回り自動車道
あしきた いずみ あしきた つなぎ
芦北出水道路 芦北IC～津奈木ICが開通
津奈木町に初の高速道路開通

◆八代市から津奈木町間が、
南九州西回り自動車道未整備時に比べ、**約26分短縮！**
(約70分→約44分)

◆津奈木町をはじめ、沿線地域の特産物の**効率的な輸送を支援！**

■ 開 通 日 : 平成28年2月27日(土)

※ なお、開通式典や一般車両が通行できる時刻などについては、
具体的な内容が決まり次第、改めてお知らせします。

今回の開通により期待される効果

- 地域特産物の効率的な輸送を支援します！
- 安全な走行環境を提供します！
- 魅力ある観光資源が身近になります！
- 災害発生時の代替機能を確保します！

<問い合わせ先>



国土交通省 九州地方整備局 八代河川国道事務所

TEL 0965-32-4135 (代表)

技術副所長 五反田信幸 (内線205)

工務第二課長 田上 勝敏 (内線411)

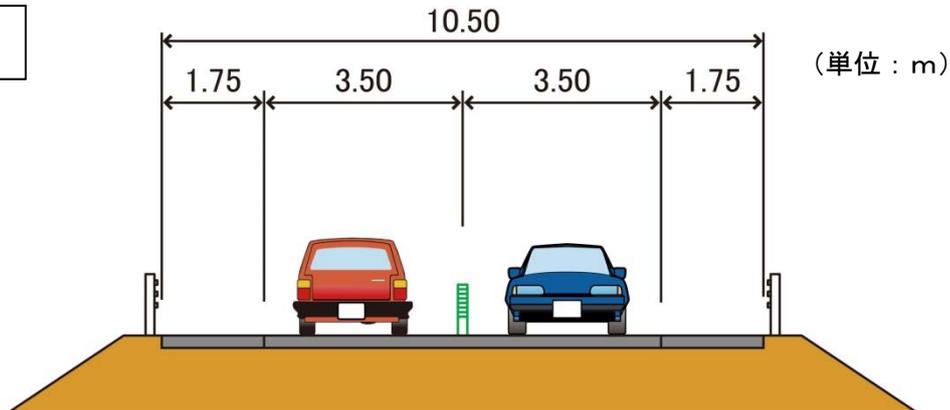
あしきた つなぎ 開通区間（芦北IC～津奈木IC間）の概要

今回開通する芦北IC～津奈木IC間を含めた「南九州西回り自動車道(延長約140km)」は、九州南西部の広域的な連携を図ることで、高速定時性の確保や地域の活性化等を支援するとともに、災害時における代替路としての機能を有しています。

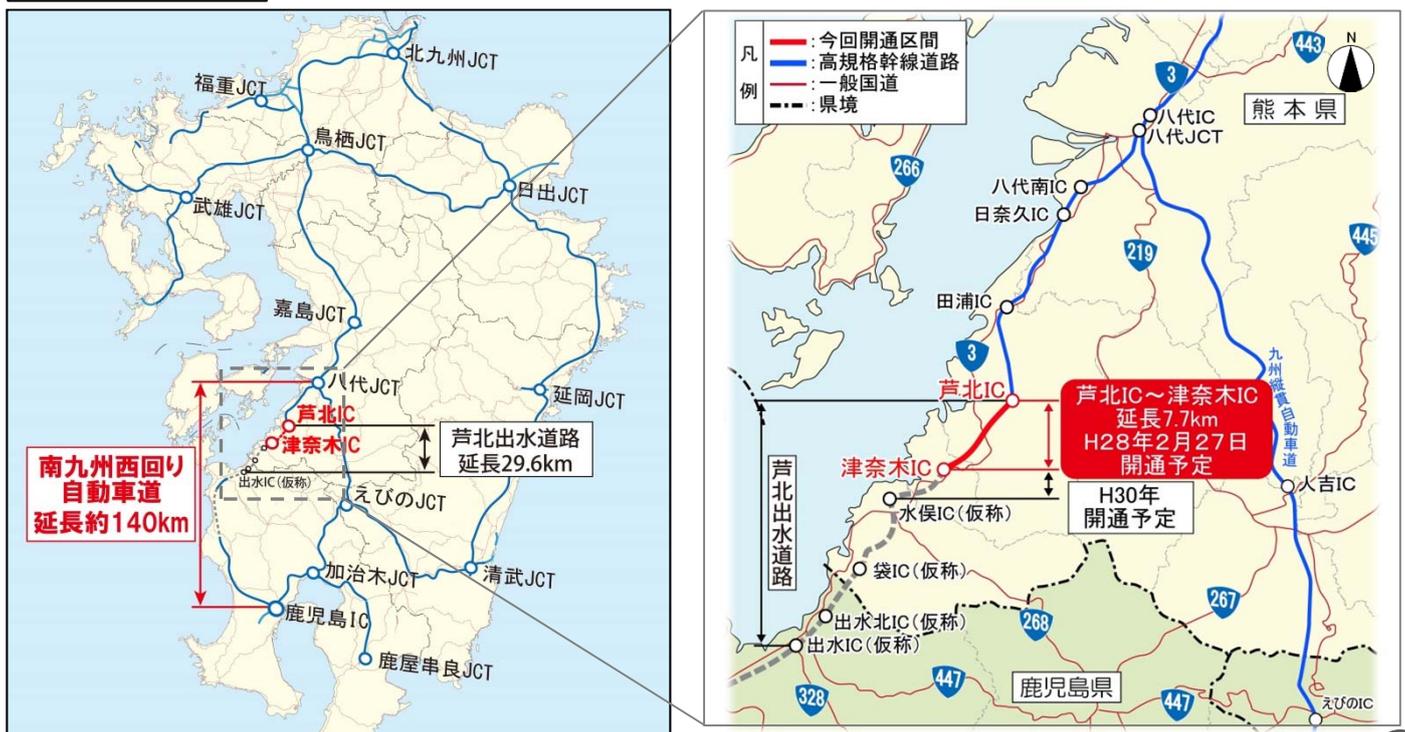
あしきた つなぎ 今回開通区間 芦北出水道路(芦北IC～津奈木IC間)の概要

- 区 間：（自）熊本^{あしきた}県葦北郡芦北町花岡
（至）熊本^{あしきた}県葦北郡津奈木町千代
- 延 長：7.7 km
- 車線数：2車線（暫定）

【横断図】



【位置図】



津奈木町から八代市間の所要時間が短縮します！

- ▶ 今回の開通により、津奈木町から八代市までの所要時間が、南九州西回り自動車道未整備時に比べ、約26分短縮となります。
- ▶ 所要時間短縮により、増加傾向にある津奈木町から八代方面への通勤・通学がしやすくなるなど、**地域の生活利便性向上が期待**されます。

■津奈木町周辺位置図



生活利便性の向上が期待

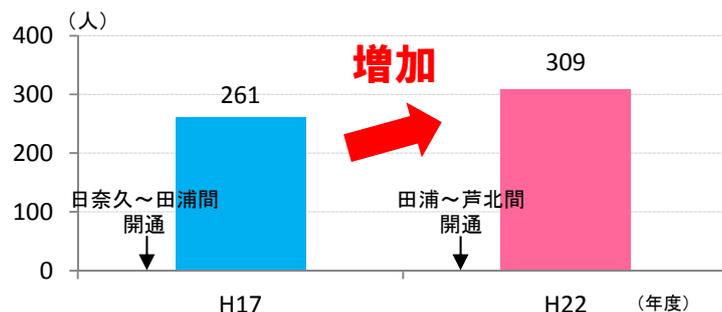
地域の期待の声

- ・日奈久芦北道路が開通し、八代市まで気軽に外出できるようになりました。今回の開通により**外出しやすくなることに期待**しています。
- ・町外への通勤・通学においても、芦北町や八代市といった周辺市町村への通勤・通学がしやすくなり、**生活のしやすさも向上**すると感じます。
- ・今回の開通により、**移動のしやすさが向上し、様々な面で生活しやすさが向上すると期待**しています。

津奈木町住民ヒアリング結果 (H28.1)



▼津奈木町における八代方面への通勤通学流動



※八代方面：芦北町、八代市への通勤通学流動の合計値 資料) 国勢調査

津奈木町～八代市間の所要時間の変化

▼所要時間の変化(津奈木町～八代市)



資料) 未整備時(国道3号利用): S60センサス
 現在: プローブデータ(H26.4~H27.3(平日))
 今回開通後: プローブデータ(H26.4~H27.3(平日)) ※今回開通区間は、70km/hで試算

地域特産物の効率的な輸送を支援します！

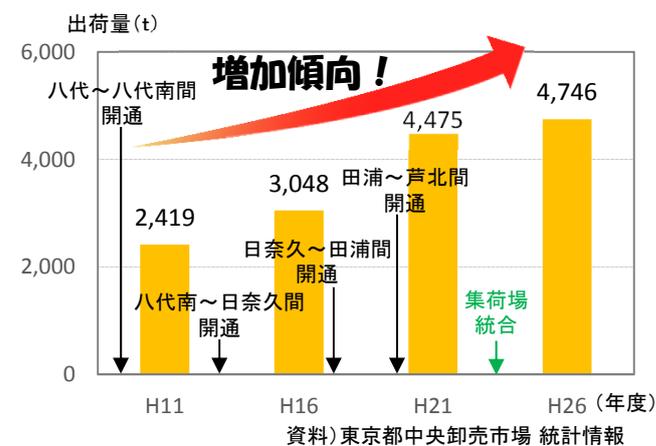
- ▶ 南九州西回り自動車道沿線地域はデコポンの主要産地であり、これまでの開通による輸送時間の短縮や、効率的な出荷体制のための集荷場統合により、首都圏への出荷量が増加しています。
- ▶ 今回の開通により、津奈木町以南のデコポン生産地から集荷場への輸送時間が短縮されることで、更なる出荷量の増加が期待されます。

■デコポンの集荷場統合後の首都圏への出荷状況



集荷場の統合により、デコポンを効率的に首都圏へ出荷

▼デコポンの首都圏への出荷量の推移



デコポンの首都圏への出荷量
約2,400t(H11)

↓

約4,700t(H26)
(約2倍・2,300t増)

デコポンの更なる出荷量の増加が期待

<津奈木町のデコポン農家>

- ・デコポンを田浦の集荷場までの運ぶ時間が短縮することから、**出荷回数の増加に期待**しています。
- ・出荷回数の増加により、**今まで以上にたくさんの出荷ができる**ことに期待しています。

<JAあしきた>

- ・田浦への集荷量が増加すると、田浦から更に**首都圏等への出荷量が増加**すると感じます。

津奈木町の農家/JAあしきた津奈木基幹支所ヒアリング結果(H28.1)

輸送イメージ



地域特産物の効率的な輸送を支援します！

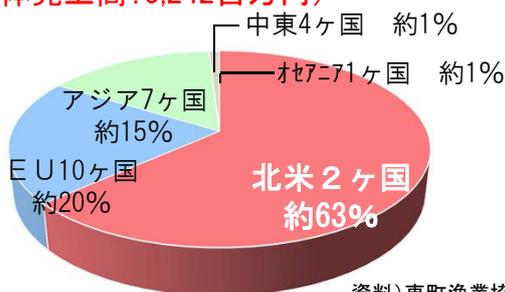
- ▶ ブリ養殖が盛んな鹿児島県長島町の東町漁協では、市場拡大を目的として、平成15年に国内初の養殖魚の輸出(生鮮ブリの輸出)を開始しました。
- ▶ 福岡空港や鹿児島空港を活用した空輸により、現在24カ国へ輸出しており、平成26年度には約16億円まで市場を拡大しています。(漁協売上の3割のシェア)
- ▶ 今回の開通により、福岡空港への輸送時間が短縮することで、**更なる輸出高の増加が期待**されます。

■養殖ブリの海外への輸出ルート



▼東町漁協における輸出高 (H26)

輸出高:1,649百万円
(漁協全体売上高:5,242百万円)



<東町漁協の声>

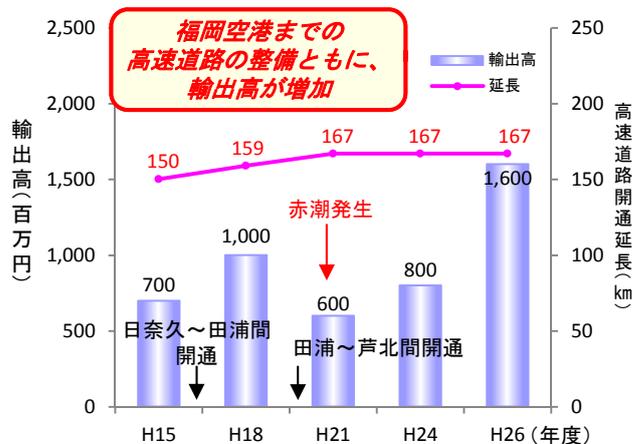
・福岡空港までの輸送時間が短縮することから、**漁協内作業の時間が確保でき、更なる輸出量の増加に期待**しています。



東町漁業協同組合ヒアリング結果(H27.7)

南九州西回り自動車道の開通に伴い、養殖ブリの輸出高が増加

▼高速道路延長と輸出高の関係



※高速道路開通延長:東町漁協～福岡空港
※H21～22にかけて赤潮発生により、輸出高が低下(JF東町概要より)

輸出高
約7億円(H15)

約16億円(H26)
(約2.3倍・9億円増)

資料)JF東町概要(東町漁業協同組合)

九州第1位の養殖ブリの生産地

▼漁協別水揚量(養殖ブリ)

No.	漁協	上場水揚量(t)
1	東町(鹿児島県)	7,218
2	松浦(長崎県)	6,447
3	長崎(長崎県)	6,036
4	福岡(福岡県)	5,360
5	北浦(宮崎)	1,980

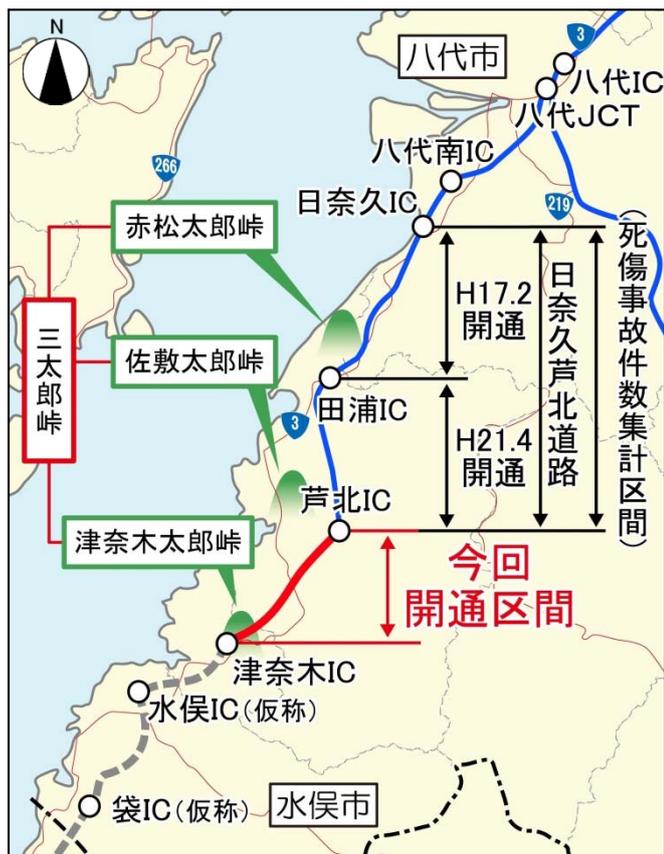
九州第1位

資料)平成22年水産物流通調査

安全な走行環境を提供します！

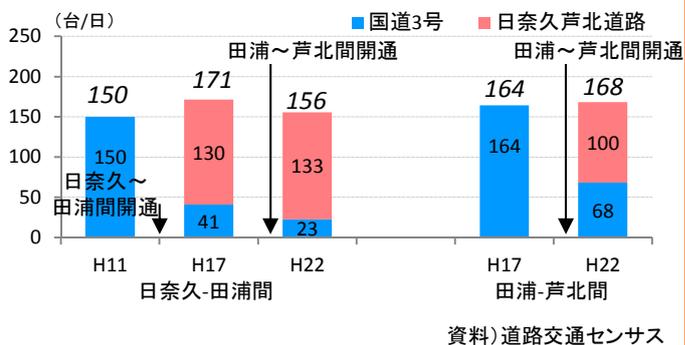
- ▶ これまでの南九州西回り自動車道の開通により、交通が国道3号から転換したことで、国道の交通事故は着実に減少しています。
- ▶ 今回の開通により、沿線地域の更なる安全・安心の向上が期待されます。
- ▶ また、国道3号には三太郎峠という3つの急峻な峠がありますが、今回の開通により、三太郎峠を回避できる走行性の高いルートが実現し、道路利用者に安全な走行環境を提供します。

■三太郎峠位置図

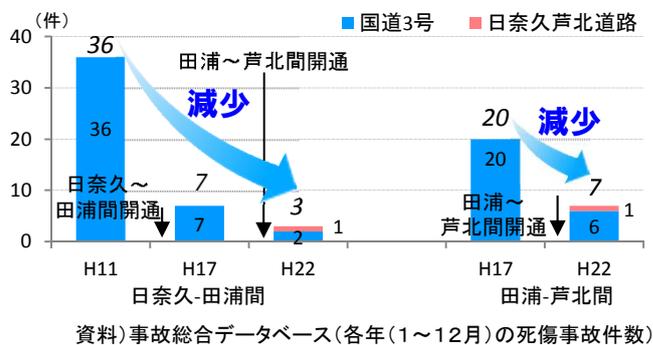


南九州西回り自動車道の整備により、国道3号の安全性も向上

▼断面交通量の変化

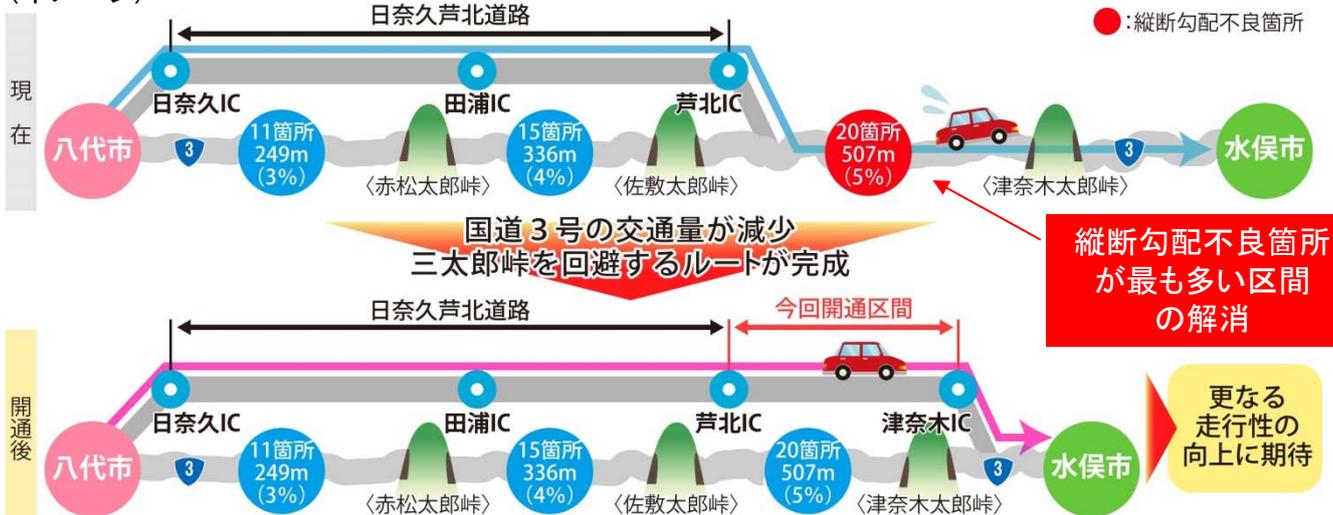


▼死傷事故件数の変化



三太郎峠を回避する走行性の高いルートが完成

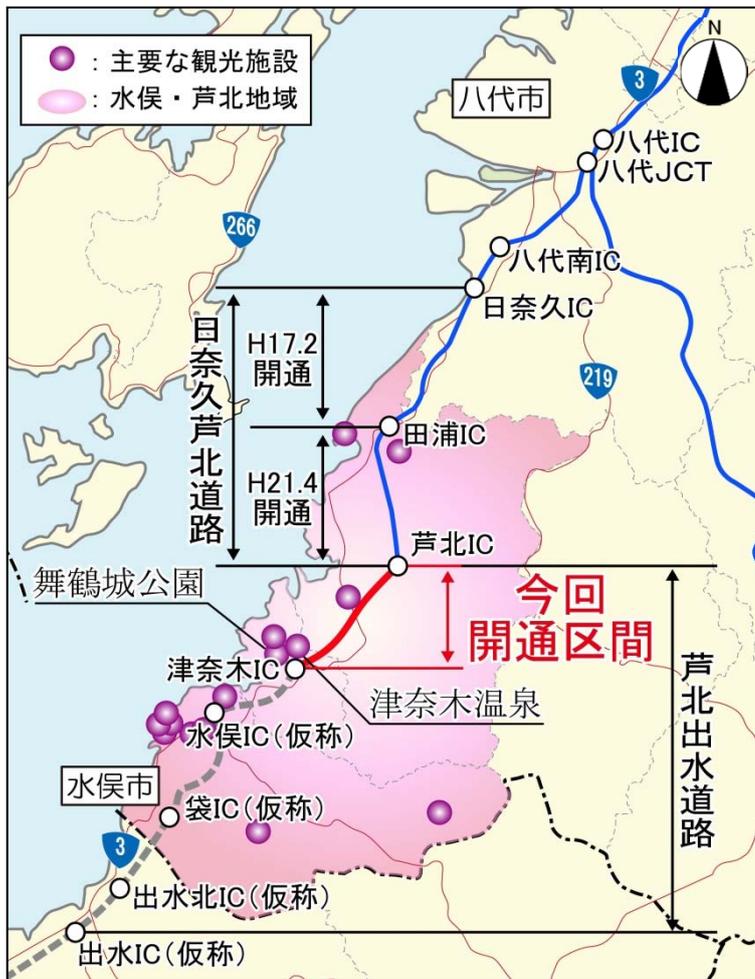
(イメージ)



魅力ある観光資源が身近になります！

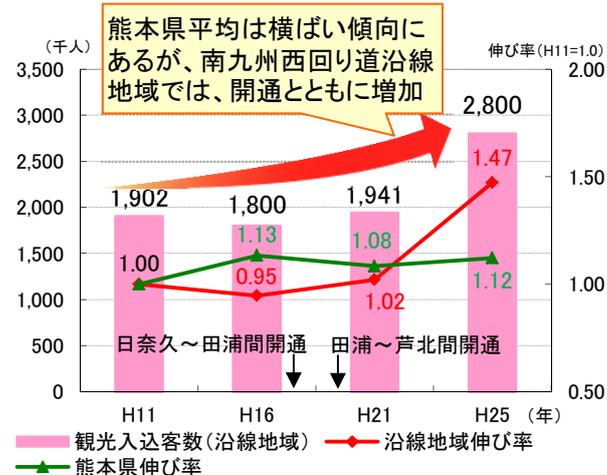
- ▶ 南九州西回り自動車道沿線には、「熊本100景」に選出された舞鶴城公園や津奈木温泉など、魅力ある多くの観光資源が存在します。
- ▶ これまでの開通で、観光地へのアクセス性が向上したこともあり、沿線地域の観光客数は増加しており、今回の開通による**アクセス性向上で、更なる観光客の増加が期待**されます。

■沿線地域の観光施設



南九州西回り自動車道の開通に伴い、観光客数は近年増加傾向

▼沿線地域の観光入り込み客数の推移



沿線地域の観光客数
約190万人(H11)

約280万人(H25)
(約1.5倍・約90万人増)

※沿線地域：芦北町、津奈木町、水俣市
資料)熊本県観光統計表

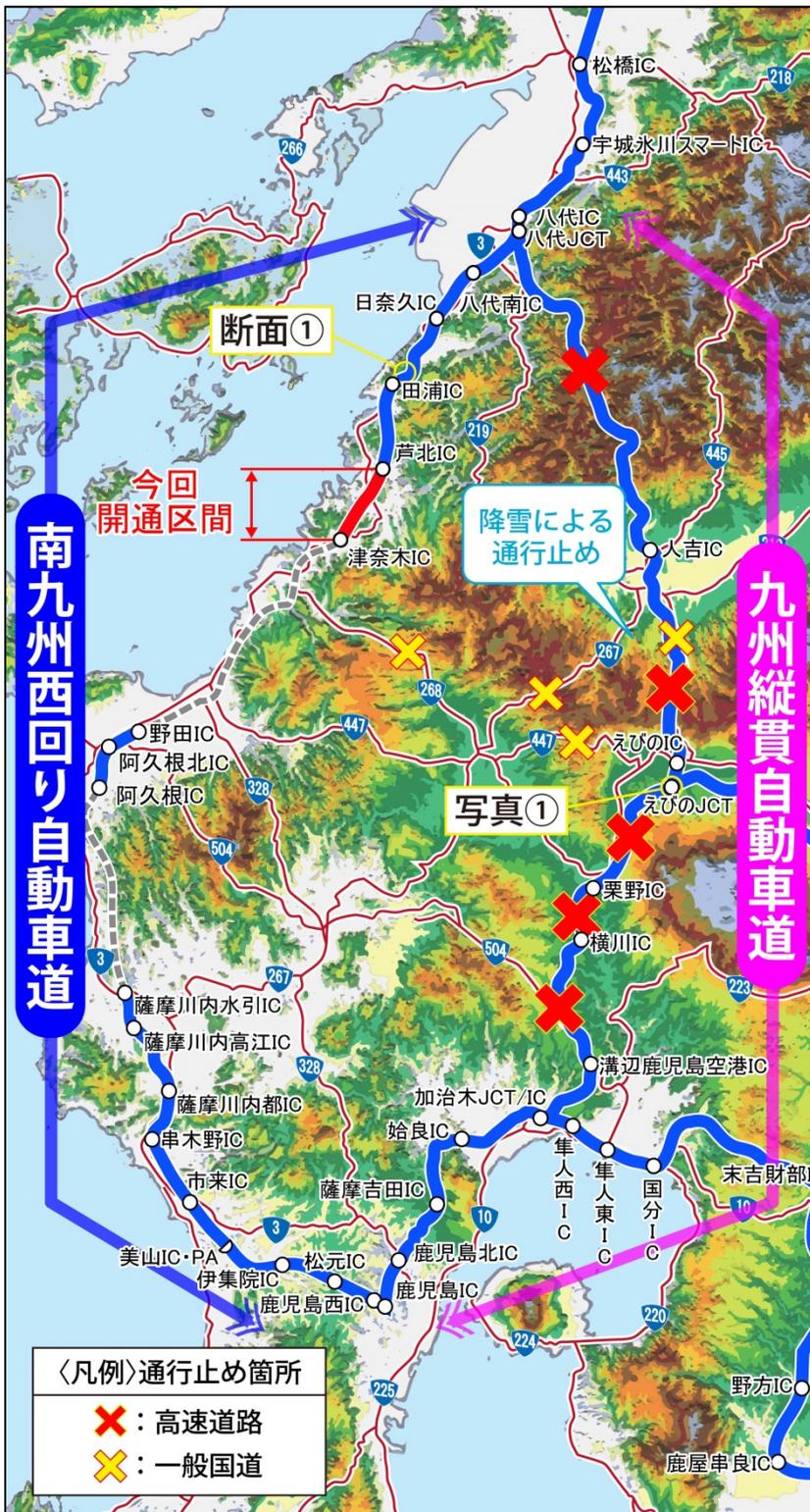
▼津奈木町における主要な観光施設



災害発生時の代替機能を確保します！

- ▶ 九州縦貫自動車道など山間部を通るルートと比べ、海岸沿いを通る南九州西回り自動車道は、**災害にも強いネットワーク**です。
- ▶ 九州縦貫自動車道とのダブルネットワークを形成をすることで、**災害発生時の代替機能が確保**されます。

■積雪時の通行止め状況

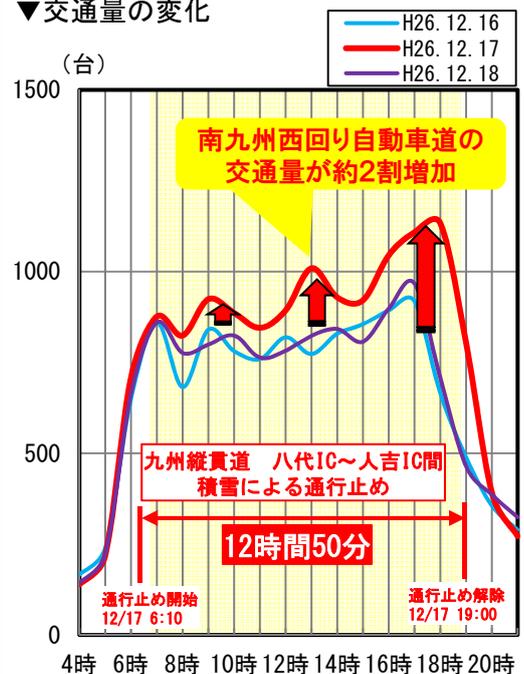


南九州西回り自動車道が代替路として機能

積雪による九州縦貫道通行止時の交通状況

九州縦貫道などの通行止めにより、南九州西回り道等へ通行車両が迂回しており、平時に比べ、約2割増加。

▼交通量の変化



断面①：南九州西回り自動車道 (日奈久IC～田浦IC)

▼降雪発生状況

写真①

約13時間通行止



※九州縦貫自動車道
 えびのJCT付近降雪発生状況